

2024年 アルゼンチン・コスキン・フェステバル

Duo Acuario

小林 萌里(ピアノ)、外薮 美穂(ヴァイオリン) 実績報告書



1月12日～1月30(合流後)の行程

| | |
|------------|---|
| 12/25～1/11 | 小林、ブエノスアイレス到着後、サンタフェ、パラナ、ロサリオ、ティグレに滞在し、現地の人と交流、演奏。サンタフェ市では、日系人の柿栖家にお世話になり、その他サンタフェ日本語学校、日本人会、Café Tokyo Norte等を訪問。その他現地演奏家と交流、パラナ市の野外ミロンガにも参加。ロサリオ、ティグレはこれまで交流のあった演奏家たちと交流。 |
| 1/10 | 外菌ブエノスアイレス到着。 |
| 1/12 | 小林、外菌と合流し、在アルゼンチン日本大使館を表敬訪問し、山内弘志大使に挨拶。 |
| 1/13 | 日系社会最大のイベントである、ブエノスアイレス州ラプラタ市のメガ盆踊りで演奏。 |
| 1/14 | ヴァイオリニスト・Federico Sholando のレッスンを受ける。 |
| 1/15～1/20 | それぞれに楽器のレッスンを受けたり、レコーディング、ミロンガへ行ったりなどして過ごす。 |
| 1/20 | 小林の出身、在住している茨城県にゆかりある日系人の皆さんで構成されたアルゼンチン・茨城県人会の皆様がブエノスアイレスの中心地でお会いする。 |
| 1/21 | JICAの武田局長にお誘いいただき、ブエノスアイレスのフローレス地区のお店で開催されたペーニャに参加。 |
| 1/22 | 小林、今年8月来日予定の巨匠カルロス・モスカルディーニを訪ねる。 |
| 1/23 | 茨城県人会の小池さんにお誘いいただき、ブエノスアイレス州エスコバル市を訪問。 |
| 1/25 | 1/24のゼネストの影響で、1日遅れでコスキンへ。到着後、水溜さんとともにラウル市長に挨拶。 |
| 1/26 | コルドバ日本人会のマルセロ大城さん、細川拓さんのお誘い、ご協力でコルドバ市を訪問。コルドバ日本人会等の施設や、観光名所をご案内いただく。 |
| 1/27 | 前市長のムッソ氏に水溜さん、JICAの武田局長、そして日本大使館の寺田文化担当書記官とともに挨拶へ行く。日本の医療機器が寄贈されているコスキン市の病院、そして日本人共同墓地を訪問。コスキンフェスティバル出場。終了後はペーニャへ。 |
| 1/28 | ブエノスアイレスへ戻る。 |
| 1/29 | 小林、日本へ出発。 |
| 1/30 | 外菌、日本へ出発。 |

1/12 在アルゼンチン日本大使館表敬訪問。



小林、外葡合流。ブエノスアイレスにて在アルゼンチン大使館を表敬訪問。山内弘志大使にご挨拶し、現在のアルゼンチンの状況や、コスキンのお話、翌日のラプラタ市の日系社会のお話などをさせていただきました。大使館のセキュリティチェックはとても厳しく、バッグや携帯電話等の電子機器も預けて部屋に入りました。その建物の中は、日本大使館の領域なので、アルゼンチンにいながら日本にいるような不思議な感覚でした。

1/13 ラプラタ市 メガ盆踊り出演





日本大使館のお誘いで、ブエノスアイレス州ラプラタ市のメガ盆踊りで **DuoAcuario** として演奏させていただきました。ラプラタ市は、ブエノスアイレスの中心地から車やバス、電車で1時間程の文化水準の高い街で、大学も多く学生も多く住んでいます。ブエノスアイレス州の中で日系人のとても多く住むエリアで、日本の野菜、納豆など日本的な食品が買えたり、こういった盆踊り等の日系イベントも多く、ラプラタに住んでブエノスアイレスのセントロに通う日本人も多くいるそうです。

当日は日本的な屋台もたくさん出て、**JICA** や大使館のブースもあり、そこだけ日本の盆踊り会場のようでした。ウルグアイ、パラグアイから演奏を披露しに来てる方々や、地元のエイサー集団や和太鼓集団の演奏披露などもあり、盛り沢山のプログラムで行われておりました。大使館より浴衣をお借りし、日本の **J-POP** や昭和歌謡、そしてコスキンフェスティバルで演奏予定の曲を披露しました。演奏後は現地の皆さんに混ざって盆踊りに参加させていただきました。

JICA の皆様、大使館の皆様、山内大使、ラプラタ日本人会の皆様にお世話になりました。

【プログラム】

前半

- ・ アシタカせつ記～もののけ姫
- ・ Chacarera der violin
- ・ たぬきのみロンガ
- ・ 上を向いて歩こう
- ・ 紅蓮華（鬼滅の刃より）

後半

- ・ 木曾節
- ・ ソーラン節
- ・ 東京ブギウギ
- ・ ドラえもん音頭
- ・ 残酷な天使のテーゼ（新世紀エヴァンゲリオンより）

1/14 フォルクローレのレッスンを受ける



この日は、ブエノスアイレス在住の日本人ヴァイオリニスト中村樹里さんのご紹介で、ブエノスアイレスを中心に势力的に活動する五重奏 **Quinteto Bataraz** のヴァイオリニストの、**Federeco Sholand** 氏のレッスンを受ける。ヴァイオリンを中心に、ギターなども使いながらフォルクローレの特殊な奏法等を丁寧に教えていただきました。オンラインレッスンもしているそうなので、日本の演奏家で興味のある方にはぜひレッスン受けてほしいヴァイオリニストの一人です。

1/15～1/20 それぞれにレッスンを受けたり、レコーディング、ミロンガに行ったりなどして過ごす。

1/20 茨城県人会の方々と Florida Garden でお会いする。



小林の出身、在住地である茨城県にゆかりある日本人、日系人で構成されたアルゼンチンの茨城県人会の皆様とお会いしました。現会長の斎藤さんはトゥクマン在住のため、前会長のウンベルト・小池さんとその奥様、親戚の田中さん、益子さんご夫婦、岩井さんの6名の皆様に JICA の武田局長とともにお会いしました。小池さんは戦前にアルゼンチンへ来た後、ブエノスアイレス州のエスコバルに住んで過ごしてきたそうです。

1/21 ペーニャに参加





JICA の武田局長のお誘いで、ブエノスアイレスのフローレス地区にある Ecliptico で行われたペーニャに大使館の寺田さんと佐々木さんとともに参加。チャカレーラやサンバ、その他土着の各地の踊りを参加している皆さんから教えていただき体験しました。主催者の Ruben Velazquez 氏は、より民衆的で一般の市民たちによって伝え続けられてきたフォルクロレを楽しんでほしいし、後世へ継承されてほしいと語っていた。



ペーニャにて、ピアノはなかったので、ヴァイオリンの外菌が飛び入りし Chacarera del violin をその日の出演バンドと演奏。日本からの参加ということで素晴らしい盛り上がりを見せた。

1/23 エスコバル訪問



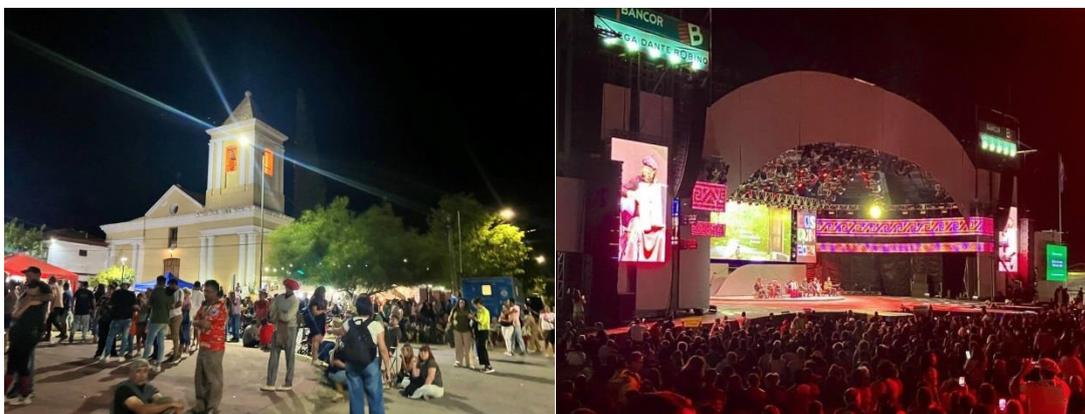
ゼネストで予定が変更となり、茨城県人会の小池さんにお誘いいただき、ブエノスアイレス州のエスコバルの小池さんのご自宅を訪ねました。親族の皆様も集まってくださり、ピザとアサードをご馳走になりました。エスコバルの町も案内して下さり日本庭園へ。



ブエノスアイレスの日本庭園や、エスコバルの日本庭園を設計した猪又康夫さんにも偶然にお会いできました。現在の日本庭園の状況や、アルゼンチンにおける日本文化の継承についての課題など、短い時間でしたが様々なお話をしてくださいました。

夜のアサードでは、小池さん一家のほか、上原家、玉置家などが集まりエスコバルの日系の歴史などを話してくださりました。最後に小さなピアノとヴァイオリンで数曲を演奏。盛り上がり終わりました。

1/25 コスキンへ



アルゼンチン全土のゼネストの影響で一日遅れでコスキンに到着。コスキンは特に影響受けることなくフェスティバルしてました。町の中もすごい人で、普段のコスキン市の何十倍もの人が来ているようでした。到着した日は、フォルクローレのヴァイオリンの名手、神様のような Nestor Garnica や、リトラル地方のアコーディオンの名手 Chango Spasiuk などの超一流バンドが演奏していました。



水溜さんとともに、今年変わったばかりの新しいコスキン市長であるラウル市長とお会いし、お土産品などをお渡ししました。ラウル市長は医師ということで地元やコルドバ周辺の医療についても深く考えていらっしゃるようでした。

1/26 コルドバ市訪問



この日は、コルドバ日本人会のマルセロ大城さんと細川拓さんにコルドバ市を案内していただきました。サルミエント公園や、日本人会の運動場、日本庭園、イベント会場、大聖堂や教会、サンマルティン広場などを案内していただきました。

コルドバ市はこれから海外から直接飛行機が到着するようになり、直接コルドバに来ることが前よりももっとできるようになり、観光や移住などこれからさらに発展しそうです。ブエノスアイレスやロサリオなどの他の大都市よりも治安が良く、街も明るい雰囲気でもとても暮らしやすそうでした。



帰りには、コルドバの軽井沢のような土地、Villa Carlos Paz を案内していただきました。



1/27

ムッソ前市長にお会いしました。



朝一番で、大使館の寺田文化担当書記官、JICAの武田局長とともに、ムッソ前市長とパートナーのモンテスさんとお会いしました。ムッソさんは現在はコルドバの観光関係のお仕事をされているとのことでした。ご自分のことをミュージシャンとおっしゃっており、一度その演奏を聴いてみたかったなあと感じました。川俣町長へのお土産などをお預かりしました。

Hospital Municipal Dr.Armando Cima を訪問。



ラウル市長のご案内で、水溜さん、武田さん、寺田さんとともにコスキンで一番大きな、そしてコスキン周辺の医療の中心となっている病院を訪問。かつてコスキンは結核のサナトリウム場所となっていたそうで、日本人もこちらの病院にとってもお世話になったとか。こちらの病院の医療機器の中には、日本から寄贈されたものが多くありました。



救急医療も行っておりこちらの病院で治らない場合はコルドバ市の病院へ行くようになるそうですが、この周辺の人々の医療のもっとも重要な場所となっているようでした。また、公立の病院となるため医療費は無料となっているそうです(私立は医療費あり)。

日本人共同墓地訪問



今回のコスキン滞在で大変お世話になった、水溜さんの一族も眠るコスキンの共同墓地へ。この土地で療養して帰れなかった方や、日系人の子孫がこの日本人の共同墓地に埋葬されていました。この鎮魂之碑は、東日本大震災のころに作られましたが、作者が津波により行方不明となり、この碑も流されてしまったと皆で落胆していたところ、時間がたつてからアルゼンチンに無事届いたという感動的な話がありました。

ラウル市長と昼食へ



病院訪問のメンバーでラウル市長とともに昼食へ。
生演奏のあるレストランで、ギタリストたちが日本人のテーブルに特別にピアソラ作曲の
アディオスノニーノを演奏してくれました。

コスキンフェスティバルで演奏



夜 23 : 30 頃から当初の予定より早まって、Plaza Prospero Molina にて演奏。
回転舞台となっており、A パートと B パートで準備と本番を繰り返す舞台となっておりました。この日、まさかの直前でサウンドチェックもなくなり、ぶっつけ本番となりました。

- ・ Chacarera del Violin
- ・ Milonga del Tanuki

を演奏。とても盛り上がり終演し、そのままセレモニーとなりました。



ポンチョを贈呈していただき、川俣町への楯もいただきました。



日本文化や日本語を勉強中の方々がこういったパネルを持って応援に来てくださいました。客席や町の中、お店などで多くの方々にお声掛けいただき、演奏を楽しんでくださったようで本当に良かったです。会場の中と外合わせて15000-20000人くらいいたのでは言われた大舞台上で演奏させていただき、改めてコスキン市と川俣町の友好の素晴らしさを感じました。ラジオや新聞の取材でもお話しさせていただきました。

外菌 スピーチ全文

Buenas noches a todos!
Muchas gracias!!!

Somos dúo Aquario que venimos de Japón para celebrar este prestigioso festival junto con ustedes!!

Siempre hemos soñado con estar en este escenario de Cosquín. No saben lo feliz que estamos!!

Estamos tocando con todo nuestro corazón para celebrar el 125 aniversario de la amistad entre Argentina y Japón y también por el hermoso vínculo que tiene Cosquín con la ciudad de Kawamata de Japón!!

El próximo tema es original y compuesto por ella,

皆さん、こんばんは！
ありがとうございました！

私たちデュオ・アクアリオは、この名誉あるお祭りを皆さんと一緒に祝うために日本からやってきました！

コスキンのこのステージに立つことをずっと夢見ていました。私たちがどれほど幸せか、皆さんにはわからないでしょう！

私たちは、アルゼンチンと日本の友好 125 周年を祝うために、そしてコスキンと日本の川俣市との美しいつながりのために、心を込めて演奏します。

次の曲は彼女のオリジナルです。

小林 スピーチ全文

Buenas Noches!

Hemos viajado una 35 horas a traves del mar desde Japon.

La musica argentina es muy querida en nuestro pais.

El siguiente tema que vamos a interpretar esta compuesto por mi, influenciado por mi musica argentina favorita.

Se llama Milonga del Tanuki.

El Tanuki es un animal de Japon, parecido al mapache de argentina.

Esta obra es una mezcla cultural de musica argentina y japonesa.

Gracias, Cosquin y Kawamata amigas ciudades!

【和訳】

こんばんは！

私たちは日本から海を越えて 35 時間かけてここへ来ました。

アルゼンチンの音楽は私たちの国でもとても愛されています。

そして次に演奏する曲は、私が大好きなアルゼンチン音楽に影響を受け作曲したものです。

曲名は“たぬきのミロンガ”です。

たぬきは日本の動物で、アルゼンチンの **Mapache** に似ています。

この曲はアルゼンチンと日本の音楽をミックスした作品になっています。

コスキンと川俣の友好に感謝します！

終演後、ペーニャに参加



帰り道で開催していたペーニャにみんなで参加。



ヴァイオリンのペーニャに連れて行っていただきました。



フォルクローレのヴァイオリンの名手、Nestor Garnica 氏と会うことができました。

我々の演奏を聴いてくださっていたようでした。

こうして朝の4時ころまでペーニャに参加した後、とてもお世話になった武田さんや水溜さんをはじめとする皆さんにお見送りしていただき1月28日の朝にブエノスアイレスのレティーロバスターミナルへ出発しました。

1月29日に小林が、1月30日に外薊がそれぞれ日本に向けて出発し、旅が終了しました。

関わってくださったすべての皆様に感謝です。

